



小学校 ツツジ芽とりボランティア

下川小学校のツツジが来年も花が咲くよう、子房とり（芽とり）作業が行われました。例年、すももの会が活動を行ってくださっていましたが、今年は、下川町社会福祉協議会の生活支援コーディネーターの呼びかけのもと、すももの会に所属していた人や、消費者協会、日本赤十字奉仕団への声かけ、新聞などで知った人など8人が集まりました。2日にわたって実施され、6月27日には、小学校1年生が作業に参加。「わ！ポロっととれた」「こんなにたくさんとれたよ」とボランティアの人々と会話を楽しみながら一緒に作業をしました。



中学校 森ジャムで美術作品を森に展示

7月8、9日と行われた森ジャムにて、下川中学校1～3年生が美術の時間に作成した作品を展示しました。1年生は水彩「ポストカードに水彩画」、2年生はスタンドホビー「今、自分が生み出す色と形」、3年生は立体「Shimokawa Fairys（下川の妖精）」を作成しました。作品を森の中の切株に置いたり、木と木の間にひもを通して飾ったりと、森に溶け込む作品を展示。3年生は事前に美桑が丘を授業で訪れ、実行委員長の山口さんにお話を伺うなどして、森ジャムの趣旨や森の空間を意識して作品制作に取り組みました。当日、例年以上の中学生が森ジャムに足を運び、美桑が丘のツリーデッキに登るなどして、作品を眺めながら、比較的長い時間森ジャムを楽しんでいました。

